OUKA
The University of Osaka
Institutional Knowledge Archive

Title	語文　第57輯　編集後記/奥付
Author(s)	
Citation	語文. 1991, 57
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/68837
rights	
Note	

The University of Osaka Institutional Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

The University of Osaka

編集後記

▽今年は例年にくらべて少ししのぎやすい夏だったと思っていたのですが、関西では九月になって残暑厳しく、連日三〇度を越えるなど、なかなか身のこたえるこの頃でした。

▽「語文」第五十七輯ができあがりましたので、お手もとにお届けいたします。年二冊発刊の体制が堅持されており、それだけ学会運営も順調に進んでいることを示しているのでしょう。できればもう少し会員の積極的な原稿の投稿をお願いしたく、次号にまわさなければとか、増ページを考えなければ、といった対策を必要とするくらいであればありがたいのですが。

▽本輯には、文学三編、語学一編の論考を編集することができました。中世の和歌とか、近世の作品の新しい視点など、比較的若い方の意欲的な論を収めました。

▽まだ先になるのですが、毎年一月十五日には国語国文学会を催しています。この方も忘れずに御参集いただければと思っております。

（伊井　春樹）

語文　第五十七輯

平成三年十月五日　印刷
平成三年十月十日　発行

編集・発行者　大阪大学国語国文学会

〒560　大阪府豊中市待兼山町一―一
大阪大学文学部国語国文学研究室
代表　信多純一
振替口座　大阪　四―二四六四一
電話　（〇六）八四四―一一五一

印刷　昭和堂印刷所